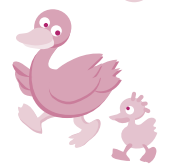


心を磨き、心をひとつに



笠松中学校には「笠中四本柱」という名前の活動があります。自ら主体的な姿勢で学ぶ「学習」、仲間と心を一つにしてつくり上げていく「合唱」、心を磨く「清掃」、公共心を養う「ボランティア」の四つの活動です。



これらの活動は、学校の伝統として毎年引き継がれ、高校入試の面接で生徒が「四本柱の掃除で自分を高めることができた」と話すほどです。これは先輩から受け継いだ活動だという誇りと、自分も次の学年に願いを託せるまで自分を高めていきたいと願う表れだと考えます。

まず四本柱の一つ「清掃」についてお話します。毎日十五分間、廊下掃除の姿も変わってきました。



笠松町道徳教育連絡会議

しかし、六月になり気温も上がり蒸し暑さも増すと、床磨きに打ち込んでいたある男子生徒も、どこか動きが鈍くなってきました。そんな時、道徳の授業で主人公の少年が、「パン屋を営む親が精一杯仕事に打ち込むことで、お客さんを幸せにしている」という内容の資料を使って学習しました。学習後に男子生徒は、目立たないことでも、みんなのためになることであれば大切なんだと感していました。このような思いをもった生徒は、廊下掃除の姿も変わってきました。

暑い中、ひざをつき床を一心に磨いているのです。

登場人物の姿から人の生き方を感じ取り、自分自身の生活を向上させている男子生徒の姿に、本当にうれしく思いました。

次に、「合唱」について紹介します。生徒たちは、学級ごとに朝の会や帰りの会で合唱を練習しています。音楽の授業で習った学年共通の曲だけでなく、学級ごとに選んだ曲を選んで、クラスの誇れる合唱となるよう歌いこみます。

上達すると同学年や先輩の学級と互いの合唱の様子を見合ったりします。交流を通じて互いに刺激を受け、仲間を思いやる心、自ら奮起する姿が見られました。

昨年度、全校生徒が参加して「笠中合唱祭」を開きました。多くの保護者の前で堂々と歌を歌い上げる姿に、参加者から多くの賞賛をいただきました。家庭と学校が一緒になって生徒の成長を見守り認める場となりました。

今後も道徳教育を通して、相手を思いやる心やたくましい実践力を育成していきたいと考えます。

笠松中学校

教諭・道徳主任 齋藤亜古

SPORTS & RECREATION

スポーツ & レクリエーション

羽島郡総合体育大会

5月27日(日) 米野運動場ほか(敬称略)
当町関係分

- バレーボール
▶シニア女子の部
優 勝 LEES CLUB
▶マスター女子の部
3 位 松枝クラブ
軟式野球
▶一般の部
準優勝 フレンズ
3 位 アパッチ野球軍
▶壮年の部
優 勝 笠松40クラブ
ソフトボール
▶一般男子の部
準優勝 春日・東陽
3 位 アーバンライナース
" 中新町

- バスケットボール
▶一般男子の部
優 勝 笠松クラブ
ソフトテニス
▶団体の部
優 勝 笠松B
3 位 笠松A
▶ダブルスの部
優 勝 井川直己・上野崇史組
準優勝 鈴木和明・岩村仁先組
3 位 杉山恵美・井川智詞組
テニス
▶一般男子の部
優 勝 松枝塾
準優勝 ミンクステニスクラブ
▶一般女子の部
優 勝 ミンクステニスクラブ
▶壮年の部
準優勝 ミンクステニスクラブA
3 位 シーダテニスクラブ

- ハンドボール
▶一般男子の部
優 勝 笠松クラブ
▶一般女子の部
優 勝 パパーズ
準優勝 羽鳥クラブ
グラウンドゴルフ
優 勝 六鹿喜之
準優勝 浅野良夫
3 位 千原征二郎
ゲートボール
優 勝 円城寺A
3 位 円城寺B 米野B
ソフトバレーボール
▶混成の部
優 勝 APEX
3 位 月曜ソフトクラブ
▶一般女子の部
優 勝 わかばB
準優勝 マンセル
3 位 フレンドリー